

第17回 和歌山県市町村対抗ジュニア駅伝競走大会が開催されました

2月18日(日)に第17回和歌山県対抗ジュニア駅伝競走大会が開催され、湯浅町代表チームは29市町村中16位、オープンチームは出場45チーム中36位でした。

また、湯浅小学校6年 増元 惟織くんが、9区にて区間2位の成績を収めました。

選手25名は多数の候補選手の中から選考され約4ヶ月にわたり、練習をおこなってきました。



最上級生としてチームを引っ張ってくれました選手の感想を紹介します。

私は、2年連続で湯浅町のメンバーとしてジュニア駅伝に参加させてもらいました。

郡駅伝から始まり、違うクラブの子や小学生と市町村最高記録を目指し、チーム一丸となって頑張ってきました。

キャプテンとして、チームをまとめることの難しさをあらためて痛感しました。

このチームが最高でいい雰囲気のまま本番をむかえたのも、3年生3人のおかげだと思います。この3年生がいたからこそ、不安な時やしんどい時も頑張ることができました。

毎日のように練習に来てくれ、大会当日もたくさんのアドバイスくれた大河くんのおかげでもあります。

また、監督やコーチの方が言っていた「周りの人々への感謝の気持ちを常に持つこと」「一緒に頑張ってきた仲間を大切に、走れない子のふんも頑張ること」をジュニア駅伝を通じて改めて学ぶことができました。

走るだけでなく、たくさんのごことを学ばせてくれた監督やコーチの方々に感謝の気持ちをもち、これからの高校生活や柔道にも活かしていきたいです。

最後に、応援してくださったみなさんありがとうございました。

嶋田 光紗

僕は、ジュニア駅伝に中2と中3の時、合計2回出場し、走らせていただきました。

残念ながら2回とも代表チームに入れずOPチームでした。

とても悔しかったですが、それでもやっぱり走らせてもらったことに感謝しています。

僕が当日、選手として出場できたのはメンバーのみんな、監督やコーチ、応援してくれた方々のおかげだと思っています。本当にありがとうございました。

これからはみなさんへの感謝の気持ちを忘れず、そしてジュニア駅伝での経験を生かしてがんばっていきます。

宮木 音都

僕はジュニア駅伝に小学校6年 中学校1年 中学校3年と、3回出場して3回とも代表チームで走らせていただきました。

小学校6年と中学校1年の時あまり思う通りに走れませんでした。今回は最高学年で10区を走ることになりました。

高校入試の受験勉強と駅伝の練習との両立はなかなかうまくいきませんでした。

でも、監督をはじめスタッフの皆さんに支えられ当日をむかえられました。

補欠のメンバーの分までしっかりと走りたいと思いました。

当日、風が強く向かい風をうけてはしりにくかったですが、前の走者9人がたすきをつないで来てくれて、沿道の方々の応援もありたすきをゴールまでしっかり運ぶことが出来ました。

本当ジュニア駅伝に参加出来てよかったです。

湯浅町チームを応援して下さい皆さん本当にありがとうございました。

小松 良佑

2年連続で出場させていただいたジュニア駅伝。

今年は、受験生ということもあり、勉強とジュニア駅伝を両立するのが大変でしたが、監督、指導者、仲間、家族の支えのおかげで最後まで頑張ることができました。

練習では、しんどくて辞めたいと思ったこともありましたが今では、ジュニア駅伝に参加して良かったと思っています。

こんなに良い経験をさせてもらったことに感謝しています。私は、このジュニア駅伝を通して、走ることの楽しさ、あきらめずに努力することの大切さ、仲間を信じ大切にすること、感謝の気持ちを持つことなどたくさんのごことを学び人として成長することができました。

この経験を忘れず、学んだ事を生かしてこれからさらに成長できるよう頑張ります。

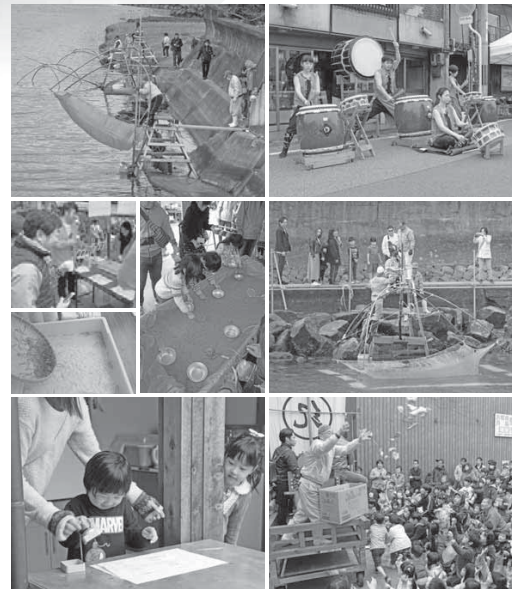
最後に、支えてくださった方々、応援してくださった湯浅町のみなさん本当にありがとうございました。

田中 望結

第14回紀州湯浅の しろうちまつり が開催されました

3月18日(日)、広橋、島之内商店街周辺で第14回紀州湯浅のしろうちまつりが開催されました。県内外から多くの方が訪れ、おどろぐい体験やシロウオすくい、まちなか

スタンプラリー、お菓子投げなどのイベントを楽しんでいました。また、四つ手網漁の風景を撮影しようと、広橋の上にはカメラを構えた方の姿も多くみられました。



日本遺産PR用看板を 寄贈いただきました!



▲左からタカラスタンダード株式会社常務取締役営業本部長 野口俊明氏、株式会社ユアサ代表取締役社長 上野祥弘氏、上山町長

3月12日(月)、株式会社ユアサ様より日本遺産認定PR看板を寄贈いただきました。これは、県内外で町のPR活動の場としてブース等を設置した際、醤油発祥の地として栄えた湯浅について広く周知するものです。

今回、寄贈いただいた看板を活用し、今後も我が町の誇る「醤油醸造文化」について情報発信していきます。

第5回 湯浅まちなみ ひなめぐり



3月3日(土) あたかな陽気の中、華やかな平安衣装を身にまとった女性と雅楽隊が立石茶屋を出発し、雅楽の演奏を行いながら伝建地区内を目指して練り歩きました。



雅楽の演奏会、パンやカフェ、田村のみかんジュースなどの出店が地区内で行われ、多くの人で賑わいました。

(主催)湯浅まちなみの会